

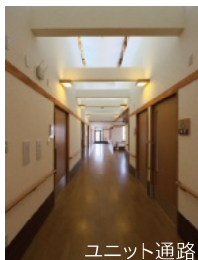
古川西部介護老人福祉施設「楽々楽館」がオープンしました



南側外観



エントランス

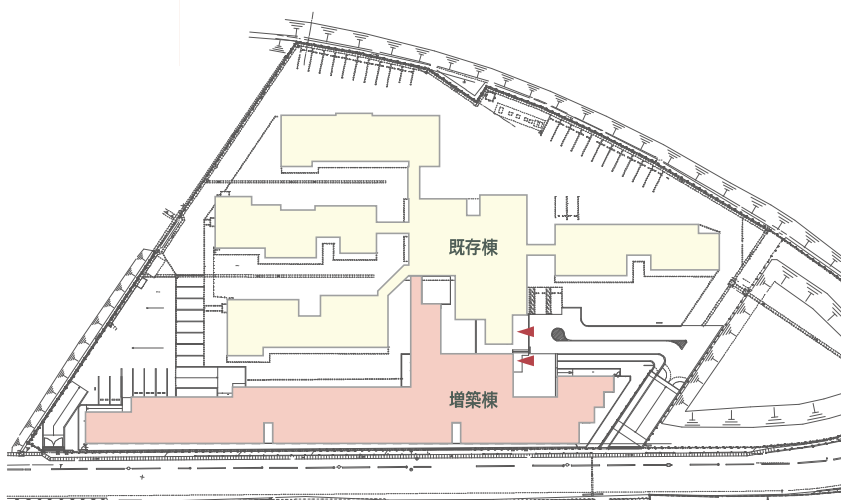


ユニット通路

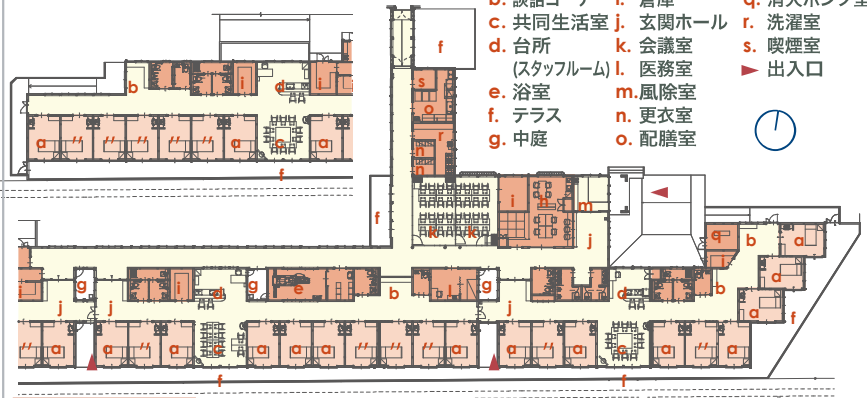


共同生活室

PLAN



SITE PLAN S=1:1500



1F PLAN S=1:600

- a. 居室
- b. 談話コーナー
- c. 共同生活室
- d. 台所 (スタッフルーム)
- e. 浴室
- f. テラス
- g. 中庭
- h. 事務室
- i. 倉庫
- j. 玄関ホール
- k. 会議室
- l. 医務室
- m. 風除室
- n. 更衣室
- o. 配膳室
- p. 洗濯室
- q. 消火ポンプ室
- r. 洗濯室
- s. 喫煙室
- ▶ 出入口

CONCEPT

木造平屋で落ち着いたある
高齢者のためのやすらぎの住まい

大崎市は宮城県の北西部に位置し、「ひとめぼれ」の米どころとして知られています。自然豊かな田園地帯に溶け込み、美しい景観となるように建築形体、色彩、ボリューム配置を検討しました。910mmをモジュールとした日本人が親しみ深いスケール感を大切に、全体を構成しています。

既設老人短期入所施設（ショートステイ）と新設地域密着型老人施設はお互いが協力し、連携を図り入居者に癒しの空間と時間、そして安らぎをあたえる施設となることが意図されています。既存施設とは無理のない動線計画、十分な住棟間距離、お互いが利用しやすい場所に玄関・集会場を設け相互の交流が生まれる計画としています。集会場は地域の方々に開放、地域と入居者の交流・各種イベントの開催を考慮しました。

DATA

事業者：社会福祉法人 大崎市社会福祉協議会
事業スキーム：大崎市特別養護老人ホーム整備事業者
選定に係る募集
補助金取得：平成21年度
敷地面積：11,275.73㎡
建築面積：3,517.62㎡(既存棟含む)
延床面積：3,585.05㎡(既存棟含む)
建ぺい率：30.19%
容積率：30.90%
構造・規模：木造、一部S造
地上1階、直接基礎
最高高さ：7.77m
軒高：7.30m
階高：3.10m
天井高さ：2.50m
主なスパン：5.45m×3.33m
設計期間：2010.01～2010.07
工事期間：2010.09～2011.03

062

TOPICS

自然光あふれる憩いの場、コミュニティを醸成する住居ユニット計画

木造平屋建てで3ユニット（入居者29人＝10人+10人+9人）を南側に直列に配置し、専用バルコニー付としました。ユニットの中心部の南側には共同生活室を設け、陽が燦々と入る天井高5.77mを確保し、入居者が集まる憩いのスペースとしました。施設北側にはスタッフルーム・台所・便所等のサービス機能とし明確な機能分離を図っています。



北側外観

▶ <http://www.nissoken.co.jp>

写真：(株)エスエス東京 東北支店